# コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築

~ソーシャルキャピタルあふれる持続可能な付加価値創造都市を目指して~

## 目指すべき将来像(2050年の姿)

## 都市のかたち

●公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり

鉄軌道をはじめとする公共交通の利便性が高まり、その沿線に住宅や商業等の様々な都市の機能が集積した「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」が実現している。

### 効率的な都市経営の実現

都市施設の維持・更新や移動を伴う行政サービス等行政コストの効率化

## 市民生活

●商業、娯楽、文化施設など都市機能が近くにある利便性の高い生活

公共交通を軸として、食事や買い物、文化などの都市機能が集約して立地し、歩ける範囲で複数の都市サービスを多面的に利用できる。また歩道のバリアフリー化等の整備が充実している。

誰もがショッピングや文化活動を楽しめる場所が豊富にあり、充実した余暇を楽しむことが可能

誰もが快適かつ安全に歩くことができる

富山の食や文化を体験する観光客の増加

●最寄り駅・バス停を中心とした、歩いて暮らせる人間中心の快適なまち

公共交通の沿線に居住していれば、車を自由に使えなくても、都心へのアクセスや市内の移動が容易にできる。また、居住密度が高くなることによる、医療をはじめとする生活サービス施設が充実している。

高齢者が気軽に外出ができ、いきいきと暮らせる

ライフステージに応じた住まいの選択肢の多様化

子育で世代にとっても安全安心・快適なまち

多様な世代間の交流が盛んで人との触れ合いが豊かな地域社会

●スローライフの場としての農山村の暮らし

市街地の周辺では、森林や田園といった自然が適切に維持・保全され、都市部の住民が農業や自然と触れ合うことができる。また、農山村における医療・福祉等の定住環境が維持されている。

都市部と農山村の活発な交流の促進

## 産業活動

●国際競争力のある薬都とやま

和漢薬や医薬品の伝統・技術を背景に、高い医薬品製造技術を有する医薬品メーカーが集積し、大手の医薬品メーカーを核に創薬ベンチャー企業も集まっている。

#### 国際競争力のある医薬品関連産業の拠点の形成

再牛可能エネルギー型産業の振興

富山湾、3,000m級の山々、急流河川などの自然特性を活かし、海 洋バイオマス、小水力発電など、再生可能エネルギーが普及し、多種 多様な既存産業において最大限に活用されている。

#### 再生可能エネルギー産業の成長

再生可能エネルギーを活用した既存産業の付加価値が高まっている

#### <取組内容>

創造される価値

				<del></del>
	●中 【日標】白動車から公共交通 徒歩・白	<ul> <li>●公共交通の利便性の向上</li> <li>●中心市街地や公共交通沿線での多様で魅力的な生活環境の形成</li> <li>●再生可能エネルギーの活用による産業振興</li> <li>●廃棄物由来再生可能エネルギーの活用による産業活動の効率化</li> </ul>	<ul> <li>○公共交通の利用による自動車交通の減少や、日常生活圏域縮小による自動車移動距離の短縮、渋滞緩和、燃費向上などによる CO2 排出量の削減</li> <li>○戸建から集合住宅への住み替えや、人口誘導と合わせた低炭素型住宅の普及による CO2 排出量の削減</li> <li>△公共交通サービスの充実による高齢者等のモビリティ手段の確保、社会参画の促進</li> <li>△特定の年齢層に偏った地域コミュニティの是正による世代間の絆(ソーシャルキャピタル)が豊かな地域社会の形成</li> <li>□公共交通を軸とした徒歩経済圏の形成による商業・サービス業の活性化、生活関連サービス業の振興</li> <li>○生産活動への再生可能エネルギー導入による CO2 排出量の削減 △農林業の活性化による過疎化が進行した農山村社会の再生 △分散型エネルギーの供給源立地による災害時のエネルギーリスクの低減 □再生可能エネルギーを活用した産業振興による新たな雇用創出、地域経済活性化</li> </ul>	a. LRTネットワークの形成 b. 異なる交通モード間の連携強化 c. 公共交通軸としてのバス交通のサービス水準充実
				d. セーフ&環境スマートモデル街区の整備     e. ヘルシー&交流タウンの形成【再掲】     f. 交通空間の利活用交流推進【再掲】
				g. 高齢者、障害者等に配慮した路面電車施設の整備【再掲】 h. 地域コミュニティ主体の交流空間の整備・運営モデル【再掲】
	環境一2 低炭素・省エネルギー 【目標】再生可能エネルギーを活用した 産業振興による経済と環境の好循環 の形成			a. 海洋バイオマスを使った自律型エネルギー・資源循環システムの導入b. バイオガスネットワークによるエネルギー循環システムの整備c. 再生可能エネルギーを活用した農業活性化d. エコフォレストとやま(林地集約化事業)【再掲】
				e. 呉羽丘陵での「人と自然との共生&再生可能エネルギー」フィールドミュージアム形成【再掲】
	超高齢化一1 医療産業 【目標】富山産の生薬のブランド化、医薬品産業の拠点形成、医薬品配置業の 伝統を活かした健康増進の仕組みづくり	<ul><li>●バイオテクノロジーを活用した 生薬生産システムの構築</li><li>●生薬・漢方関連産業の拠点形成</li><li>●医薬品配置販売業の活性化と担い手育成</li></ul>	○植物工場や医薬品メーカーへの再生可能エネルギー導入による CO2 排出量の 削減 △配置薬によるセルフメディケーションの普及を通じた高齢者の健康増進、活 力ある高齢社会の形成 △医薬品配置サービスを通じた安否確認を含む高齢者世帯の見守り、コミュニ ケーションによる高齢者の安全・安心 □生薬ビジネス、医薬品産業の振興による新たな雇用創出、地域経済活性化	a. 薬都とやま生薬栽培工場の構築

#### 超高齢化-2 地域の介護・福祉

テーマ

【目標】介護・福祉とまちづくりの連携 を通じた高齢者が、健康で自立した生 活を営むことができる環境の実現、自 動車に依存しなくても、日常の生活サ ービスが利用できる生活環境の形成

●歩いて暮らせる健康・福祉のま ちづくり

取組方針

- ●最先端技術の活用と、人との触 れ合いによる介護予防・在宅支 援サービスの充実
- ○高齢者の歩いて暮らせる生活環境の整備における自動車利用の抑制などに よる CO2 排出量の削減
- △元気な高齢者の増加による活力ある高齢社会の形成

口元気な高齢者の増加による介護・医療費の抑制

- △年齢や障害を問わないデイサービス方式(富山型デイサービス)による人と 人とのつながりの構築、連帯の中で生きていく仕組み(ソーシャルキャピタ ル)の形成
- 口元気な高齢者の増加による医療・福祉・介護分野での公的負担の抑制
- 口元気な高齢者の外食や買い物・旅行等の消費行動の増加による経済的効果

## a. ヘルシー&交流タウンの形成

- b. 交通空間の利活用交流推進
- c. 高齢者、障害者等に配慮した路面電車施設の整備
- d. 地域コミュニティ主体の交流空間の整備・運営モデル

取組内容(5年以内に実施するもの)

- e. LRT ネットワークの形成【再掲】
- f. 異なる交通モード間の連携強化【再掲】
- g. 公共交通軸としてのバス交通のサービス水準充実【再掲】
- a. 農商工連携による環境と健康をテーマとした多様なビジネスの推進

#### その他 農業・森林・林業

【目標】地域資源を活用した健康食品等 の商品開発による輸出産業の育成、森 林資源の有効活用による森林地域の 活性化、市民参加による森づくりを行 う仕組みの構築

- ●農商工連携による富山ブランド の育成
- ●保健機能食品の開発支援
- ●森林資源の有効活用による林業 の自立モデルの構築
- ●里山再生を担う人材育成拠点の整備
- 〇農業への再生可能エネルギー活用による CO2 排出量の削減
- 〇林業の活性化による森林の維持・保全
- △健康で豊かな生活を送るための食の安全・安心の確保 △森づくりを通じた市民交流の促進や社会的連帯の強化
- 口食関連産業の振興による新たな雇用創出、地域経済活性化
- 口森林資源活用型の産業振興による新たな雇用創出、地域経済活性化
- b. エコフォレストとやま(林地集約化事業)
- c. 呉羽丘陵での「人と自然との共生&再生可能エネルギー」フィ ールドミュージアム形成
- d. 再生可能エネルギーを活用した農業活性化【再掲】

注) ○環境価値 △社会的価値 □経済的価値

# コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築

<u>〜ソーシャルキャピタルあふれる持続可能な付加価値創造都市を目指して</u>

